



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no. 15

協和地域船岡地区で電子部品などにめっき加工を行っているのが東電化工業株式会社(若泉裕明代表取締役社長)です。

1946(昭和21)年、東京都目黒区で創業。1982(昭和57)年に秋田県の誘致企業として現在地に進出しました。

めっき加工は、金属やプラスチック、セラミックなどさまざまな物質の表面を金属の薄い膜で覆う技術です。同社では、主に半導体電子部品やセラミック、プリント基板へのめっき加工を行っています。

取り扱う製品は、少しの傷や汚れが仕上がりに影響してしまう精密機器。そのため工場内には、製造



めっきのスペシャリスト

あずま
東電化工業株式会社[協和]

製造品目/半導体電子部品などのめっき加工

従業員数/80人

※今回の案内人は常務取締役の沢口茂幸さんです

ラインのほか解析室、実験室を設け品質管理を徹底しています。また、解析機器は、メーカーとの共同実験などにも活用。めっき加工が難しいとされる物質への挑戦などさらなる技術の革新、可能性を広げています。取引業者は全国に約70社。確かで良質なもののづくりから、取引先を増やしています。

人材育成にも力を入れている同社。海外で働き、学んでもらおうと、研修を兼ねた韓国での技術指導も実施しています。また、育児休暇など福利厚生の実施にも力を入れています。人材の育成と定着に力を入れ、気持ちよく働ける環境を整備することで、より良いものづくりに取り組んでいます。